

Pioneer

USB 3.2 Gen1/2.0 対応
BD/DVD/CD ライター

BDR-X13J-X

取扱説明書



BDXL™



PureRead4+

このたびは、パイオニア製 BDR-X13J-X をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

■ 本機のご使用にあたっては、各国の著作権法に抵触しないようご注意ください。

本機を使用して著作物の記録を行う場合には、各著作権者・著作隣接権者の許諾を得る必要があります。

各権利者の許諾なくして著作物の記録を行った場合には、処罰の対象となる場合があります。(この場合の権利者とのトラブルについては、弊社は一切の責任を負いかねます。)

■ 本製品の使用により、または故障により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

重要なデータに関しては、万一に備えてバックアップ(複製)を行ってください。

■ 本製品は、日本国内専用モデルですので、日本国外での本製品の保守・修理などのサポートは行っておりません。本書に記載されている内容は、改良の為予告なく変更することがあります。

■ 本書に記載されている会社名、製品名およびシステム名は各社の登録商標ですが、TM、® マークは明記しておりません。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外(例えば飲食店等での営業用の長時間使用、車輛、船舶への搭載使用)で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

警告

この製品は IEC 60825-1:2014 規格の基で評価されたクラス 1 レーザ製品ですが、内部にはクラス 1 のレベルを超える危険なレーザ放射があります。分解や改造などは絶対に行わないでください。

危険なレーザ放射に接する恐れのある部分には、以下の注意文表示があります。

クラス 1
レーザ製品

警告

ここを開くとクラス3Bの可視レーザー放射及び不可視レーザー放射が出る。ビームの被ばくを避けること。

D3-7-12-5-5_Ja

動作環境

下記動作環境は、あくまで目安です。動作を保証するものではありません。

【Windows】

DVD/CD ディスク記録・再生時

- 対応 OS : Windows® 11、Windows 10
- ハードディスク空き容量 : DVD/CD への書き込み時、ディスクへの書き込み容量以上のハードディスク空き容量が必要です。

Blu-ray ディスク記録・再生時

- 対応 OS : Windows 11、Windows 10
- ハードディスク空き容量 : BD への書き込み時、ディスクへの書き込み容量以上のハードディスク空き容量が必要です。
- グラフィック : BD-Video 映像のデジタル出力時には HDCP 対応のグラフィック機能とモニターが必要です。

Ultra HD Blu-ray 再生時

- 再生環境の詳細につきましてはパイオニアホームページを参照ください。
<https://jpn.pioneer/ja/pcperipherals/bdd/products/bdr-x13j-x/spec/>

【Mac】

- 対応 OS : OS X El Capitan 10.11、macOS Sierra 10.12、macOS High Sierra 10.13、macOS Mojave 10.14、macOS Catalina 10.15、macOS Big Sur 11、macOS Monterey 12、macOS Ventura 13、macOS Sonoma 14 ※
※最新の OS 対応状況は、製品 web サイトを参照ください。

お使いになる OS、アプリケーションにより、必要環境は異なります。
OS、アプリケーションソフトに関する相談は、各ソフトメーカーの相談窓口にお問い合わせください。

目次

安全上のご注意.....	6
お使いになる前に.....	12
使用上のご注意.....	13
特長.....	15
各部の名称と働き.....	18
電源コードの接続.....	21
接続のしかた (Windows との接続)	22
接続のしかた (Mac との接続)	24
接続のしかた (Android™ 端末との接続)	25
CyberLink Media Suite(プロダクトキー付き)の ダウンロードとインストール	27
便利な機能	29
緊急時のディスクの強制取り出し方法.....	37
仕様.....	38
トラブルと対策.....	40
保証とアフターサービスについて.....	42

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。

図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘ 記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。

図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。

図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

本製品(付属品を含む)に表示の記号は以下を表しています。

～ AC (交流)

— DC (直流)


警告
〔異常時の処置〕

プラグを抜く

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐにUSBケーブルを本機から、ACアダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いてください。煙が出なくなるのを確認し、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



プラグを抜く

- 万一、内部に水や異物等が入った場合は、USBケーブルを本機から、ACアダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



プラグを抜く

- 万一、本機を落としたり、カバーを破損した場合は、USBケーブルを本機から、ACアダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

〔本機の使用環境について〕

禁止

本機の使用環境温度範囲は5℃～35℃、使用環境湿度は20%～80%（結露のないこと）です。

風通しの悪い所や湿度が高すぎる場所、直射日光(または人工の強い光)の当たる場所に設置しないでください。



禁止

- 本機に水が入ったり、濡れたりしないようにご注意ください。湿気が多い場所では使用しないでください。火災や感電の原因となります。

〔設置〕

禁止

- 放熱を良くするために、他の機器や壁との間隔をとってください。ラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方をしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
 - あおむけにする。
 - じゅうたんの上に置く。
 - 風通しの悪い狭いところに押し込む。
 - テーブルクロスなどをかける。



禁止

- 本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かないでください。火災の原因となります。



禁止

- 裸火または熱源の近くに置かないでください。火災や変形の原因となります。



禁止

- 風呂場・シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

〔使用方法〕

禁止

- 動作中に、衝撃や振動を加えたり、USBケーブルやACアダプターの電源プラグを抜いたり差したりしないでください。



禁止

- 動作中に本機を動かしたり、持ち上げたりしないでください。ディスクは高速で回転していますので、本機を持ち上げたり、移動したりすると、ディスクが傷つきます。移動するときは、ディスクを取り出し、電源を切ってから行ってください。


警告


禁止

- ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となることがあります。

本機付属の AC アダプターおよび電源コードをお使いの際は、以下をお守りください。


禁止

- 電源コード、AC アダプターのコードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災や感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かずに重い物をのせてしまうことがあります。



注意



プラグを抜け

- 万一の場合に、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。
- 電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



禁止

- 電源コード、AC アダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災や感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出や断線など)販売店に交換をご依頼ください。



禁止

- 付属の AC アダプターおよび電源コードは本機専用です。絶対に他の機器に使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

- 本機付属の AC アダプターおよび電源コード以外は使用しないでください。他の AC アダプターおよび電源コードを使用すると火災の原因となります。



禁止

- AC アダプターおよび電源コードは、乳幼児の手が届く所に置かないでください。AC アダプターのコードが誤って首に巻きついた場合、窒息する恐れがあります。



禁止

- 表示された電源電圧(交流 100 ボルト 50 Hz/60 Hz)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

- 本機を船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。


警告


- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災や感電の原因となることがあります。



- 移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、USBケーブルを外してから行ってください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。



- 雷が鳴り出したら電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



- ACアダプターおよび電源コードを水滴がかかる場所に置かないでください。



- 製品はコンセントの近くで、電源プラグ/ACアダプター(遮断装置)に容易に手が届くように設置し、旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



- ガス管、電話のアース線、避雷針にアース線を接続しないでください。



- 本機の電源コードはアース付き電源コードですので、必ずアース線を接続してください。



- アース接続は必ず、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。



- アース線は絶対にコンセントに挿入しないでください。



- 本機の間隙などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。



- 本機やACアダプターのカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検や整備、修理は販売店にご依頼ください。

本製品は精密機器のため、分解が必要の際には必ず販売店に依頼してください。



- 本機の上に花びん、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



- 本機の上には、ものを置かないでください。故障の原因になったり、バランスがくずれて倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。



- 本機の電源がオン状態の時は、本機やACアダプターに布やシートを被せて使用しないでください。


注意


- 冬季などに本機を戸外から暖房中の室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、動作部やレンズに水滴が付きます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露が起これば(結露の程度にもよりますが)、USBケーブルを本機から、ACアダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いた状態でしばらく放置し、完全に本機が乾燥するまで待ってから電源を入れてください。結露は夏にクーラーやエアコンの風が直接当たるところでも起こることがあります。その場合には設置場所を変えてください。



- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様ご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。



- 小さな部品はお子様や幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師にご連絡ください。

この製品をご使用の際は、本書およびACアダプターのラベルに表示している安全に関する情報をご確認ください。

D3-4-2-4_B1_Ja

〔設置〕


- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



- 電源プラグは、根元まで差し込んでほこりがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



- 本機を調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気あるいはほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

**注意****【本機使用上のご注意】**

- ほこりの多い場所や、高温・多湿の場所では使用しないでください。
- 振動や衝撃が加わらないようにしてください。
- 異物や水が入らないよう注意してください。
- 必ず、指定した電源に接続してください。
- 動作中に本機を動かしたり持ち上げたりしないでください。
- 結露に注意してください。結露した場合は、1～2時間程度放置してから使用してください。
- 内部点検や改造はおやめください。
- ご使用中に本機から異常な音やにおいがしたときは、必ず電源を切ってから、点検を受けてください。
- 本機の外観の清掃は柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水で5～6倍に薄め、柔らかい布を浸してよく絞ってから、汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール、殺虫剤等の揮発性の薬品をかけると表面が侵されることがありますので、使用しないでください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- 旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

【ACアダプター使用上のご注意】

- ACアダプターと接続した機器を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。
- ご使用中にACアダプターから異常な音やにおいがしたときは、必ず電源を切ってから、点検を受けてください。
- ACアダプターの外観の清掃は柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水で5～6倍に薄め、柔らかい布を浸してよく絞ってから、汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール、殺虫剤等の揮発性の薬品をかけると表面が侵されることがありますので、使用しないでください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- ACアダプターや電源プラグに異常があったときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 電源コードはACアダプターに根元まで確実に差しこんでください。

お使いになる前に

付属品の確認

- USB ケーブル (USB Type-A → USB Type-B)(1 m)(1 本)
- USB Type-C[®] 変換アダプター (USB Type-A → USB Type-C)(1 個)
- AC アダプター (OWR8003-)(コード長 1.2 m)(1 個)
- 電源コード(0.5 m)(1 本)
- クイックスタートガイド
(保証書、アプリケーションダウンロード用プロダクトキー)(1 枚)
- 使用上のご注意(1 枚)

アプリケーションソフトは、Web サイト
https://jpn.pioneer/cyberlink_soft/ja.php
よりダウンロードしてください。

アプリケーションダウンロードキー(プロダクトキー)は付属のクイックスタートガイド表紙に貼付しています。

- * 同梱されていない付属品がありましたら、お買い上げの販売店へご連絡ください。
- * 各種機能設定を行う専用ドライブユーティリティおよび高速化フィルタドライバは、ユーザー登録していただきパイオニアホームページよりダウンロードしてください。

https://jpn.pioneer/ja/support/pcperipherals/pc_software/

使用上のご注意

- ほこりの多い場所や、高温・多湿の場所では使用しないでください。
- 振動や衝撃が加わらないようにしてください。
- 異物や水が入らないよう注意してください。
- 必ず、指定した電源に接続してください。
- 動作中に本機を動かしたり持ち上げたりしないでください。
- 結露に注意してください。結露した場合は、1～2時間程度放置してから使用してください。
- 内部点検や改造はおやめください。
- ご使用中に本機から異常な音やにおいがしたときは、必ず電源を切ってから、点検を受けてください。
- 本機の外観の清掃は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水で5～6倍に薄め、柔らかい布を浸してよく絞った後、汚れを拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール、殺虫剤等の揮発性の薬品をかけると表面が侵されることがありますので、使用しないでください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- 本機は横置き専用となります。縦置きでは使用しないでください。

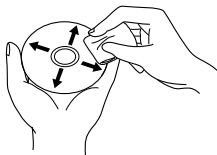
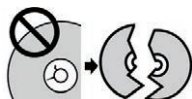


注意

万一の場合に、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

ディスクの取り扱い

- 信号面(光沢面)に触ったりキズをつけないでください。
- ディスクを持つときは両端か、穴と端を持ってください。
- ディスクに紙やラベルを貼らないでください。
- ひびの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。機器が故障する原因となります。
- 年数の経過したディスクや、レンタルディスクなどを使用する際は、センターホール周辺にひびが入っていない事をご確認ください。高速回転時の遠心力でひびが広がり、ディスクが割れる恐れがあります。
- 特殊な形(ハート形や六角形等)や規格外のディスクを使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- ディスクにほこりや指紋がついているときは、柔らかい布で内周から外周へ放射状に拭いてください。円周に沿って拭かないでください。
- レコードスプレーや静電防止剤を使用しないでください。ディスクにダメージを与えることがあります。



ディスクを保管する際は、必ずディスクケースに入れ、使用する前に記録面に汚れやほこりが付いていないことを確認してください。

特 長

● 最大書き込み速度

BD-R SL	16×	DVD-R DL	8×
BD-R DL	14×	DVD-RW	6×
BD-R TL	8×	DVD+R	16×
BD-R QL	6×	DVD+R DL	8×
BD-R (LTH)	8×	DVD+RW	8×
BD-RE SL/DL/TL	2×	DVD-RAM	5×
M-DISC (BD) SL	6×	M-DISC (DVD)	6×
M-DISC (BD) DL	8×	CD-R	48×
M-DISC (BD) TL	6×	CD-RW	24×
DVD-R	16×		

● 最大読み出し速度

BD-ROM	12×	DVD-ROM (SL)	16×
BD-ROM DL	8×	DVD-ROM (DL)	12×
BD-ROM DL/TL		DVD-R, DVD+R	16×
(Ultra HD Blu-ray)	4×	DVD-R DL, DVD+R DL	12×
BD-R	12×	DVD-RW, DVD+RW	12×
BD-R DL	8×	DVD-RAM	5×
BD-R TL/QL	6×	M-DISC (DVD)	16×
BD-R (LTH)	8×	CD-ROM	40×、48×*
BD-RE	10×	CD-R	48×
BD-RE DL	6×	CD-RW	40×
BD-RE TL	4×		
M-DISC (BD) SL	12×		
M-DISC (BD) DL	8×		
M-DISC (BD) TL	6×		

● バッファサイズ 4 MB

● ディスク共振スタビライザー

- * PureRead 機能 On 時は読み取り精度を優先するため CD オーディオおよび CD-ROM の最大再生速度は 40x となります。PureRead 機能は初期設定で On となっています。付属のバイオニア BD ドライブユーティリティにより、本機能の設定が可能です。PureRead 機能の詳細については、30 ページをご確認ください。
- * 音楽 CD いたわりモード On 時はディスクへの負担を低減するため CD オーディオの最大再生速度は 24x となります。いたわりモードは初期設定で Off となっています。付属のバイオニア BD ドライブユーティリティにより、本機能の設定が可能です。

対応フォーマット

- Ultra HD Blu-ray (DL/TL)
- BD-ROM (SL/DL)
- BD-R (SL/DL/TL/QL)
- BD-R (LTH)
- BD-RE (SL/DL/TL)
- M-DISC BD-R (SL/DL/TL)
- DVD-ROM (SL/DL)/DVD-Video
- DVD-R for General Ver.2.0/2.1
- DVD-R DL
- DVD-RW
- DVD+R
- DVD+R DL
- DVD+RW
- DVD-RAM(カートリッジなし version2.0/2.1/2.2のみ)
- M-DISC (DVD)
- CD-ROM Mode 1&2
- CD-ROM XA Mode 2 (form 1、form 2)
- フォト CD(シングル、マルチセッション)
- CD-R ● CD-RW、HighSpeed CD-RW、UltraSpeed CD-RW、UltraSpeed+ CD-RW
- Video CD ● CD-DA ● CD-Extra(CD PLUS) ● CD Text

ご注意

- * 上記フォーマットに対応したアプリケーションが必要です。
- * BD、DVD および CD の書き込み速度規格に適合したメディアが必要です。
- * 8 cm ディスクアダプターは使用しないでください。故障の原因になります。
- * ひびの入ったディスクは使用しないでください。高倍速で記録・再生した際に、ひびが進行する危険性があります。
- * ニューマキシは再生できません。

「Dual Disc」の再生について

- * 「Dual Disc」は、片面に DVD 規格準拠の映像やオーディオが、もう片面に CD 再生機での再生を目的としたオーディオがそれぞれ収録されています。
- * 「Dual Disc」を再生機器に挿入したり、取り出したりするときに、再生面の反対側の面に傷が付く場合があります。傷が付いた面は再生すると不具合が出る場合があります。
- * DVD 面ではないオーディオ面は、一般的な CD の物理的規格に準拠していないために、再生できないことがあります。
- * 「Dual Disc」の DVD の面は再生可能です。
「Dual Disc」の仕様や規格などの詳細に関しましては、ディスク発売元または販売元にお問い合わせください。

BD/DVD メディア対応表

ディスクの種類	記録	再生
Ultra HD Blu-ray (2層・3層)	×	○
BD-ROM (1層・2層)	×	○
BD-R (1層・2層・3層・4層)	○	○
BD-R (LTH)	○	○
BD-RE Ver.2.1 (1層・2層・3層)	○	○
M-DISC BD-R (1層・2層・3層)	○	○
DVD-ROM (1層・2層)	×	○
DVD-R Ver.1.0 (3.95GB)	×	○
DVD-R for Authoring	×	○
DVD-R for General 1x, 4x, 8x, 16x	○	○
Dual Layer DVD-R (2層ディスク) 4x, 8x	○	○
DVD-RW 1x, 2x, 4x, 6x	○	○
DVD-RAM 2x, 3x, 5x (カートリッジ無し) ※	○	○
DVD+R 2.4x, 4x, 8x	○	○
DVD+R Double Layer (2層ディスク) 2.4x, 8x	○	○
DVD+RW 2.4x, 4x, 8x	○	○
M-DISC (DVD)	○	○

* ビデオモードで記録した DVD-RW Ver1.0 ディスクは、本機および DVD-RW Ver1.0 に対応した DVD-ROM ドライブで再生が可能です。一般の DVD プレーヤーやレコーダーでは再生できませんのでご注意ください。

※ DVD-RAM2 は再生のみ

ご注意

* 記録後の BD/DVD/CD ディスクの再生は、各フォーマットに対応した BD-ROM/DVD-ROM ドライブや BD/DVD プレーヤーにおいて可能です。対応の有無については、各製造メーカーにお尋ねください。

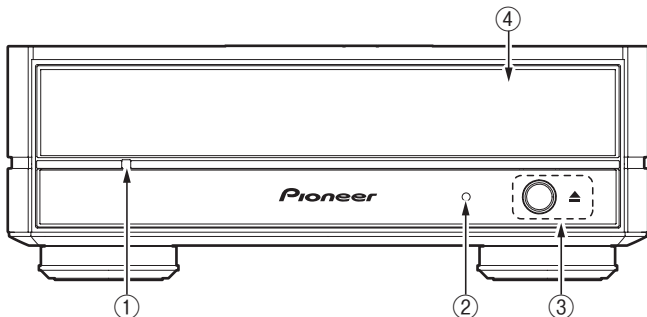
高倍速書き込みを行うには、高倍速記録書き込み対応のメディアをご使用ください。

詳細は弊社 Web サイトをご覧ください。

<https://pioneer.jp/dvld/dvr/firmware/bdc15.html>

各部の名称と働き

前面部



① 強制イジェクト穴

イジェクトボタンを押してもディスクトレイが開かない場合に、細長い棒をこの穴に挿入することによりディスクトレイを開けます。通常は、イジェクトボタンを押してディスクトレイを開けてください。強制イジェクト穴を使用する場合は、必ず電源を切り、ディスクの回転が止まるまで1分以上待ってからにしてください。

② ビジーインジケータ (BUSY)

動作状態が以下のように表示されます。

電源 OFF 時、動作停止時※	消灯
動作時	点灯
読み取り中	点滅
書き込み中	点滅
トレイ オープン/クローズ時	点灯

※一定時間アクセスが無い場合、動作が停止します。動作停止までの時間は、付属の BD ドライブユーティリティで変更できます。

③ イジェクトボタン

ディスクトレイを開閉します。

※ Mac 接続時でディスクが入っている時は使用できません。

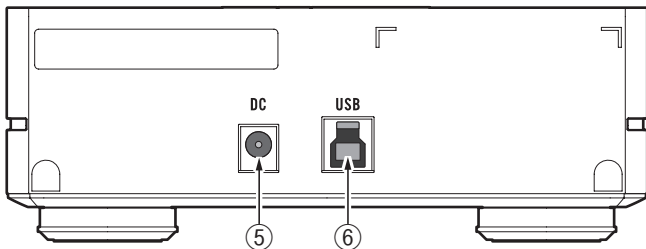
④ ディスクトレイ

イジェクトボタンを押してディスクトレイを開け、ラベル面を上にしてディスクを溝に合わせて置きます。

イジェクトボタンを押すか、トレイの前面を軽く押してトレイを閉じます。

ディスクトレイを無理やり引き出さないでください。



後面部



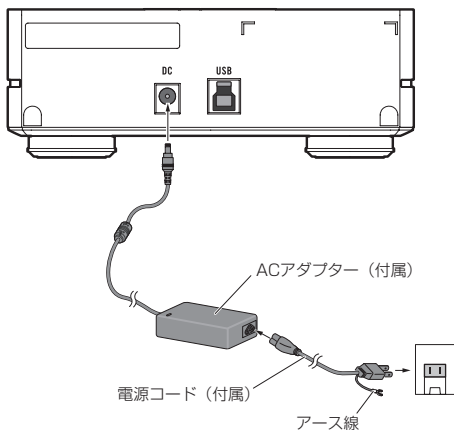
⑤ DC 電源コネクタ

本機付属の AC アダプターを接続します。

⑥ USB コネクタ (Type-B)

	警告	本機および付属品を幼児の手の届くところに置かないでください。 小さな部品を万一飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
	注意	製品の仕様により、動作停止時は表示部がすべて消えた状態となり、電源プラグをコンセントから抜いた状態と変わらなく見える場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、電源プラグ（遮断装置）をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、電源プラグ（遮断装置）に容易に手が届くように設置してください。電源プラグを長時間差したままにすると、火災の原因となることがあります。

電源コードの接続



ご注意

- * アース線は、必ずアースに接続してください。
- * 電源コードの接続を行ってからコンピューターと接続してください。
- * AC アダプターおよび電源コードは、付属品以外を使わないでください。



注意

万一の場合に、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

接続のしかた(Windows との接続)

***** ご案内 *****

本機は接続した PC の電源に連動してドライブ本体の電源を ON/OFF します。そのため、本機に AC アダプターを接続し、電源の入った PC の USB ポートに接続することで電源が入ります。

本製品を使用するために、本機とコンピューターを付属の USB ケーブルで接続します。

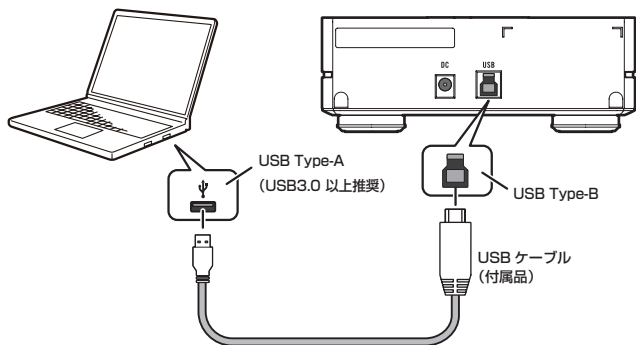
USB ケーブルの接続

本機はホットプラグに対応しています。

1. コンピューターの電源を ON にして Windows を起動させる。
2. 本機後部の USB コネクターとコンピューターを付属の USB ケーブルで接続する。
ご使用のコンピューターが Type-C コネクターの場合は、付属の変換アダプターを使用してください。

- * USB2.0 ポートに接続したときは USB2.0 機器として動作します。
- * USB ケーブルおよび USB 変換アダプターは、付属品または指定品のもの以外を使わないでください。

データ転送中は USB ケーブルを抜かないでください。



接続の確認

エクスプローラの「PC」の中に BD ドライブのアイコンが追加されましたか？

本機は USB コネクタからの電力供給(バスパワー)では動作しません。必ず本機付属の AC アダプターを接続してご使用ください。

接続のしかた(Mac との接続)

***** ご案内 *****

本機は接続した PC の電源に連動してドライブ本体の電源を ON/OFF します。そのため、本機に AC アダプターを接続し、電源の入った PC の USB ポートに接続することで電源が入ります。

本製品を使用するために、本機と Mac を付属の USB ケーブルで接続します。

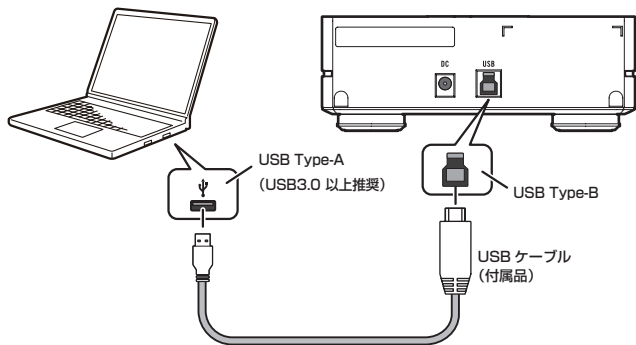
USB ケーブルの接続

本機はホットプラグに対応しています。

1. Mac の電源を ON にして OS を起動させる。
2. 本機後部の USB コネクターと Mac を付属の USB ケーブルで接続する。
ご使用の Mac が Type-C コネクターの場合は、付属の変換アダプターを使用してください。

- * USB2.0 ポートに接続したときは USB2.0 機器として動作します。
- * USB ケーブルおよび USB 変換アダプターは、付属品または指定品のもの以外を使わないでください。

データ転送中は USB ケーブルを抜かないでください。



接続の確認

システムレポートの「ディスク作成」内にドライブ情報は表示されましたか？
本機は USB コネクターからの電力供給(バスパワー)では動作しません。必ず本機付属の AC アダプターを接続してご使用ください。

接続のしかた(Android™ 端末との接続)

本製品と、Android 端末をケーブルで接続することで、専用アプリで CD 音源の Android 端末への取り込みや、CD 再生ができるようになります。PC レスでの CD 音楽取り込み、CD 音楽再生をお楽しみいただけます。

機器の接続

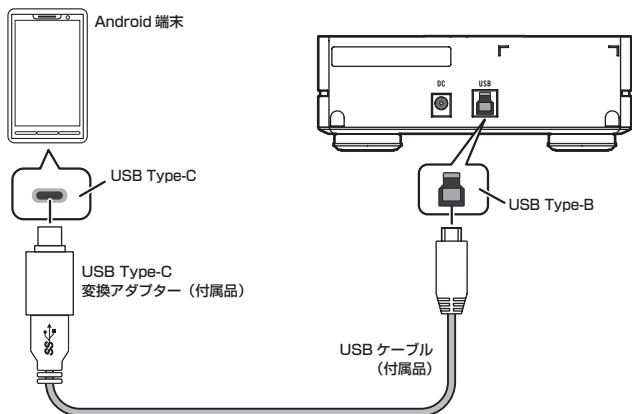
1. 本機に USB ケーブルを接続する。
2. USB ケーブルに Type-C 変換アダプターを接続する。
3. USB Type-C コネクタを Android 端末に接続する。
4. 専用アプリを立ち上げる。
5. CD を本機に挿入する。

Android 端末のコネクタが USB microB の場合、別売の変換ケーブルが必要です。推奨ケーブルなどアプリケーションホームページでご確認ください。

Android
アプリケーション
ホームページ
はこちら⇒



* USB ケーブルおよび USB 変換アダプターは、付属品または指定品のもの以外を使わないでください。



警告

本体および付属品を幼児の手の届くところに置かないでください。小さな部品を万一飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

取り外しの手順

CD 音楽取り込みや CD 音楽再生などの動作を終了させた後、イジェクトボタンを押し、ディスクを取り出してから USB ケーブルを取り外してください。

CyberLink Media Suite(プロダクトキー付き) のダウンロードとインストール

※これは Windows 専用のアプリケーションです。macOS では使用できません。

※ Ultra HD Blu-ray 再生ソフトは付属していません。

※ Windows 11 バージョン 22H2 で付属のサイバーリンク製 Media Suite がインストールできない場合があります。詳細は、サイバーリンクのページをご参照ください。

<https://jp.cyberlink.com/support-center/faq/content?id=27530>

1. https://jpn.pioneer/cyberlink_soft/ja.php にアクセスします。
2. ライセンス契約の内容を確認し、[同意する]をクリックして CyberLink の Web サイトへ移動します。

【ダウンロード】

1. ダウンロード Web サイトにアクセスした後、CyberLink メンバーの電子メールアドレスとパスワードでサインインします。
(CyberLink メンバーとして登録していない場合は、[今すぐ登録]をクリックして登録してください。)
2. サインインすると、プロダクトキー入力画面が表示されます。提供されたプロダクトキーを入力し、[送信]をクリックします。
プロダクトキーは、付属のクイックスタートガイドに貼り付けています。
(ラベルに印刷された 16 文字のキーです。)
3. キーが正しく入力されると、ダウンロード画面にダウンローダーが表示されます。ダウンロードリンクをクリックして、ダウンローダーをダウンロードします。
※ダウンローダーの再ダウンロード
ダウンロード Web サイトでプロダクトキーを登録すると、登録したユーザーに CyberLink メンバーの電子メールアドレスが送信されます。
プロダクトキーの登録から 30 日間は、アドレスに送付されたメールに記載のリンクから再ダウンロードできます。

【インストール】

1. 本機と Windows PC を接続します。
2. ダウンロードしたファイルを実行して、プログラムのダウンロードを開始します。

3. ダウンロードが完了すると、ダイアログボックスにインストールメッセージが表示されます。[インストール]をクリックしてインストーラーを起動します。
([インストール]をクリックしなくても、インストーラーは1分後に自動的に起動します。)
4. インストーラーが起動したら、インストーラーの指示に従って製品をインストールします。

便利な機能

これらの機能はパイオニア BD ドライブユーティリティをダウンロード、インストールすることで使用できます。ドライブユーティリティのその他機能については、ドライブユーティリティのヘルプをご参照ください。ドライブユーティリティはパイオニアホームページよりダウンロードしてください。

https://jpn.pioneer/ja/support/pcperipherals/pc_software/

■カスタムエコ機能

機能説明

ドライブが PC からコマンド(操作命令)を「一定時間」受け取らない場合、本機はディスクの回転数を低くしたり、ディスクの回転を止めたりするなど、消費電力を下げる(省電力モードに入る)ように働きます。この「一定時間」を短くすることで、より早く省電力モードに入ります。

* 消費電力は下がりますが、省電力モードに入った後にコマンドが来た際、ディスクを高速回転させる時間が必要になり、動作が遅くなることがあります。

使用方法

「Pioneer BD Drive Utility」で設定します。

1. 「Pioneer BD Drive Utility」をインストールする。
2. 「Pioneer BD Drive Utility」を起動する。
3. [Utility] タブをクリックする。



4. [カスタムエコ機能] の [省電力] をスライドする。
動作優先モードから省電力モードまで、10段階で設定できます。
5. [ドライブに設定を保存する] にチェックを入れる。
設定値がドライブに保存されます。本機の電源を落としても、設定は消えません。

使用時の注意点

- [ドライブに設定を保存する]にチェックを入れずにドライブの電源がOFFになると、前回保存時の設定に戻ります。
- 設定変更は、「Pioneer BD Drive Utility」にドライブが認識されていればいつでも可能です。
- Windows のみで設定の変更が可能です。設定変更後は Mac でもその設定で使用できます。

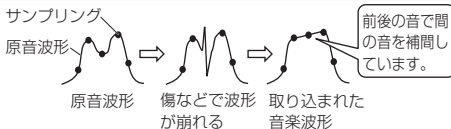
■ PureRead と PureRead モード表示

PureRead 機能説明

本機を使用し音楽 CD の取り込みを行う場合、PureRead を使うことができます。この機能を使うことにより、CD にある傷や汚れのある部分を繰り返して読むなど、極力原音を再現するように取り込み動作を行います。PureRead は以下の 2 つのモードと、OFF を選択できます。

マスターモード (工場出荷時の設定)	極力原音を再現するよう取り込みますが、再現しきれなかった場合、データを「補間」して取り込み動作を続けます。
パーフェクトモード	原音を再現し、再現しきれなかった場合はストップして、取り込みを中止します。
OFF	通常の音楽 CD 取り込みを行います。傷があり正しく読み込めないとき「補間」が発生します。

※補間とは
傷などで読めない音を
前後の音から推測して
作ります。原音と比較
し音が劣化します。



PureRead 使用方法

[Windows の場合]

1. 「Pioneer BD Drive Utility」をインストールする。
2. 「Pioneer BD Drive Utility」を起動する。

3. [Setting2] タブをクリックする。



4. [PureRead 4+] の [On] にチェックを入れる。
5. [パーフェクトモード] または [マスターモード] を選ぶ。
6. [ドライブに設定を保存する] にチェックを入れる。

設定値がドライブに保存されます。本機の電源を落としても、設定は消えません。

[Mac の場合]

1. 「Pioneer BD Drive Utility」(macOS 10.14 以前)または「Pioneer BD Drive Utility Lite」(macOS 10.15 以降)をインストールする。
2. 「Pioneer BD Drive Utility」または「Pioneer BD Drive Utility Lite」を起動する。

「Pioneer BD Drive Utility Lite」のときは、ディスクを挿入していない状態で操作してください。

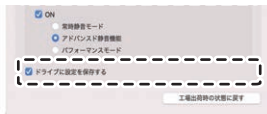
3. [PureRead] の [On] にチェックを入れる。



4. [パーフェクトモード] または [マスターモード] を選ぶ。

5. [ドライブに設定を保存する]にチェックを入れる。

設定値がドライブに保存されます。本機の電源を落としても、設定は消えません。



PureRead モード表示方法

本機が動作していない状態でイジェクトボタンを2秒以上押し続けると、ビジーインジケータが点滅し、現在の PureRead モードの設定が表示されます。

モード表示について

マスターモード	— ☆☆ — ☆☆ —	通常の動作状態表示に戻る。
パーフェクトモード	— ☆☆☆ — ☆☆☆ —	通常の動作状態表示に戻る。
OFF	— ☆ — ☆ —	通常の動作状態表示に戻る。

☆：点滅回数、—：消灯(1秒)

使用時の注意点

- 本機が動作しているときは PureRead モード表示機能は使えません。
- [ドライブに設定を保存する]にチェックを入れずにドライブの電源が OFF になると、前回保存時の設定に戻ります。
- PureRead モード表示機能を使用中にドライブユーティリティで PureRead を変更すると、正しく表示されません。
- イジェクトボタン長押し時にドライブが動かないようご注意ください。

■オーディオ CD チェック機能

機能説明

本機で再生するオーディオ CD の再生品質をチェックして 4 段階(A-D)で表示するとともに、低い品質レベル(C、D)の場合には、本機の設定変更などの対処方法を表示します。

チェックモードは、以下の 2 種類の設定ができます。

1. **【フル】設定**

選択したトラックのすべてのオーディオデータをチェックします。

2. **【クイック】設定**

短時間でチェックを行う設定です。より精度の高いチェックを行う場合は、【フル】設定を選択してください。

* CD-R、CD-RW には対応していません。

使用方法

「Pioneer BD Drive Utility」で設定します。

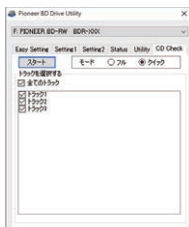
1. 「Pioneer BD Drive Utility」をインストールする。

2. 「Pioneer BD Drive Utility」を起動する。

3. [CD Check] タブをクリックする。

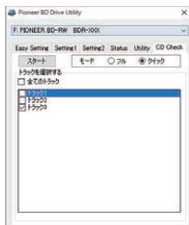
4. ドライブにディスクを挿入する。

ディスクの読み込みが終了するとトラックが表示されます。
初期状態では、すべてのトラックが選択されています。



5. 再生品質をチェックするトラックを選択する。

(下図の例ではトラック 3 をチェックします)



6. [スタート] をクリックしてチェックを開始する。

チェック完了後、チェック結果が表示されます。



チェック結果は以下の 4 段階で表示されます。

1. レベル A
良好です。

2. レベル B
おおむね良好です。読み取りにくい箇所がありますが、多くの CD プレーヤーで原音で再生可能な状態です。

3. レベル C
多くの CD プレーヤーで再生可能な状態ですがデータ補間が発生し音質に影響が出る可能性があります。
PureRead でデータを別のディスクに複製すると、おおむね原音で再生できます。
RealTimePureRead を有効にすると原音で再生できます。

4. レベル D

CD プレーヤーによっては再生できない状態です。

PureRead(パーフェクトモード)でデータを別のディスクに複製すると、原音で再生できる可能性があります。ただし、PureRead(パーフェクトモード)選択時は、ディスクの状態によって読み込み時にエラーが発生し複製できないことがあります。

RealTimePureRead を有効にすると再生時に改善します。

- * 上記のチェック結果は必ずしも保証されるものではありません。
- * CCCD(コピーコントロール CD)の中には、正しくチェックできないものがあります。

使用時の注意点

- Windows のみで使用可能です。Mac 用の BD ドライブユーティリティ Lite では対応しておりません。

■音楽 CD いたわりモード

機能説明

ディスクの回転を下げ、遠心力を抑えることでディスクへの負担を低減する機能です。

高音質 CD などの大切な CD や、ディスクが目に見えない劣化をしている可能性のある、様々なユーザーが利用するレンタル CD、古い音楽 CD をお使いの際は、「音楽 CD いたわりモード」を On にしていただくことをおすすめします。

- * 音楽 CD いたわりモード On 時はディスクへの負担を低減するため CD オーディオの最大再生速度は 24x となります。

使用方法

「Pioneer BD Drive Utility」で設定します。

1. 「Pioneer BD Drive Utility」をインストールする。
2. 「Pioneer BD Drive Utility」を起動する。

3. [Setting2] タブをクリックする。



4. [音楽CDいたわりモード] の [On] にチェックを入れる。

5. [ドライブに設定を保存する] にチェックを入れる。

設定値がドライブに保存されます。本機の電源を落としても、設定は消えません。

使用時の注意点

- [ドライブに設定を保存する] にチェックを入れずにドライブの電源が OFF になると、前回保存時の設定に戻ります。
- 設定変更は、「Pioneer BD Drive Utility」にドライブが認識されていればいつでも可能です。
- Windows のみで設定の変更が可能です。設定変更後は Mac でもその設定で使用できます。

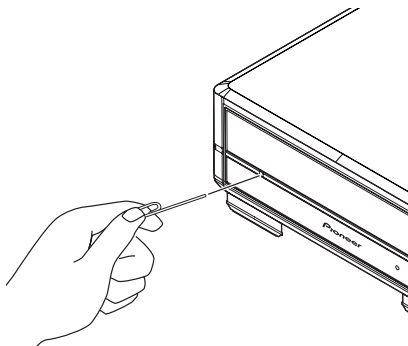
緊急時のディスクの強制取り出し方法

次のような場合、強制イジェクト穴を使ってディスクを取り出すことができます。

- 本機が故障し、イジェクトボタンまたはソフトウェアにてディスクを取り出せない時
1. ドライブの電源が切れていて、ディスクの回転が止まるまで 1 分以上待ってから確認してください。
 2. クリップ等を真っすぐに延ばし、強制イジェクト穴に真っすぐ差し込んで強く押してください。
 3. ディスクトレイが 5 mm ~ 10 mm ほど出てきますので、トレイを引き出し、ディスクを取り出してください。

ご注意

- ディスク回転中の強制イジェクトはケガやディスクの損傷の原因となりますので絶対に行わないでください。
- ディスク排出動作の妨げになることがありますので、本機の前面 12 cm 以内に物を置かないでください。



仕様

[設置]

本機は横置き専用となります。縦置きでは使用しないでください。

[ディスクサイズ]

12 cm/8 cm

* 8 cm ディスクアダプターは使用できません。

[転送レート]

データ読み取り(サスティンド)

BD Max. 54.0 MB/s

DVD Max. 21.6 MB/s

CD Max. 7.2 MB/s

データ書き込み(サスティンド)

BD Max. 72.0 MB/s (16X BD-R)

DVD Max. 21.6 MB/s (16X DVD-R)

CD Max. 7.2 MB/s (48X CD-R)

インターフェース規格

USB 3.2 Gen1/2.0

* 転送レートはディスクの状態により低下します(キズ等)。

[アクセスタイム / シークタイム]

アクセスタイム(ランダム平均)

BD-ROM 180 ms

DVD-ROM 170 ms

CD-ROM 160 ms

シークタイム(ランダム平均)

BD-ROM 160 ms

DVD-ROM 150 ms

CD-ROM 140 ms

[その他]

対応 OS

Windows® 11、Windows 10

OS X El Capitan 10.11, macOS Sierra 10.12, macOS High Sierra 10.13, macOS Mojave 10.14, macOS Catalina 10.15, macOS Big Sur 11, macOS Monterey 12, macOS Ventura 13, macOS Sonoma 14 ※

※最新の OS 対応状況は、製品 web サイトを参照ください。

電源

100 V AC、50/60 Hz

消費電力	30 W
待機時消費電力	0.1 W
外形寸法	約 161 (幅) x 220 (奥行) x 58.6 (高さ) mm (インシュレーター含む本体)
質量	約 1.2 kg (インシュレーター含む本体)
動作温度	+5 °C ~ +35 °C
動作湿度	20 % ~ 80 % (結露のないこと)

[AC アダプター]

電源	100 V AC、1.8 A、50/60 Hz
最大定格出力	12 V DC、3.0 A、36.0 W
無負荷時消費電力	0.08 W
外形寸法	約 37.8 x 89.8 x 27 mm
質量	約 150 g

[付属品]

- USB ケーブル (USB Type-A → USB Type-B)(1 m)(1 本)
- USB Type-C[®] 変換アダプター (USB Type-A → USB Type-C)(1 個)
- AC アダプター(コード長 1.2 m)(1 個)
- 電源コード(0.5 m)(1 本)
- クイックスタートガイド
(保証書、アプリケーションダウンロード用プロダクトキー)(1 枚)
- 使用上のご注意(1 枚)

- * 本機は横置き専用となります。縦置きでは使用しないでください。
- * 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

トラブルと対策

意外な操作ミスが故障と思われがちです。故障かな？と思ったら症状にあわせて下の項目をチェックしてください。なお、下記の処置を行っても異常が直らない場合は、お求めの販売店にご連絡ください。

また、アプリケーションソフトで起きるトラブルについては、アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

本機が動作しない

● ケーブル類が正しく接続されていますか？

→本機は接続したPCの電源に連動してドライブ本体の電源をON/OFFします。そのため、本機にACアダプターを接続し、電源の入ったPCのUSBポートに接続することで電源が入ります。USBケーブルとACアダプターが正しく接続されているか確認してください。

コンピューターまたはアプリケーションが本機を正しく認識しない

● USBケーブルが正しく接続されていますか？

→ケーブルが確実に接続されているか確認してください。

● OSが対応されていますか？

→本機に対応したOSを使用してください。

(Windows 11、Windows 10、OS X El Capitan 10.11、macOS Sierra 10.12、macOS High Sierra 10.13、macOS Mojave 10.14、macOS Catalina 10.15、macOS Big Sur 11、macOS Monterey 12、macOS Ventura 13、macOS Sonoma 14)

ディスクを認識しない

● ディスクは正しくセットされていますか？

→ディスクが正しくセットされているか確認してください。

BD/DVD/CD ディスクについて

データを記録できない／記録中にエラーになる

● 記録できるエリアは十分確保されていますか？

● お使いの環境に、必要なアプリケーションソフトがインストールされているか確認してください。

● お使いの動作環境が、扱っているアプリケーションソフトのスペックを満たしているか確認してください。

● 記録用BD/DVD/CDディスクを選択した倍速で記録できない。

→それぞれの記録倍速に対応しているディスクか確認してください。メディアの状態によっては、速度が低下することがあります。

- ディスクファイナライズ(これ以上記録できないようにすること)したディスクを使用していませんか？
- ディスクはレーベル面を上、記録面を下にして正しくセットしましたか？
- ディスクが汚れたり、傷ついたりしていませんか？

記録したディスクが読めない

- ディスクのレーベル面を上にしてセットしましたか？
- 未記録のディスクを使用していませんか？
- ディスクが汚れたり、傷ついたりしていませんか？
- お使いの環境に、必要なアプリケーションソフトがインストールされているか確認してください。
- 水平な場所に設置していますか？
- 光学部品およびディスクが結露していることも考えられますので、電源コードを本機から抜いた状態でしばらく放置し、完全に乾燥するのを待ってから使用してみてください。

* その他、ディスクの記録方法に関しては、ご使用のアプリケーションソフトのマニュアルまたはヘルプ画面をご参照ください。

より安定したディスクへの記録・再生のために

本製品の動作温度は +5℃～+35℃ですが、安定した記録と各種プレーヤー・PC用ドライブでの再生のために、通常の温度環境で記録・再生することをお勧めします。

リージョン(地域)コードについて

このドライブのリージョンコードは“2”に初期設定されています。
このドライブの地域コードの変更は **4回しか行えません**ので(4回目の変更が最終の地域コードとして固定されます)、変更を行う際には十分に注意してください。

* 地域コードを規定していないDVDディスクはすべてのプレーヤーで再生できません。

保証とアフターサービスについて

保証書について

保証書は、必ず「取扱店名・購入日」等の記入を確かめて取扱店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間と保証内容について

● 保証期間について

保証期間は、取扱説明書の注意にしたがった使用で、ご購入日より1年間です。

● 次のような場合には保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、性能、動作の保証をいたしません。また、故障した場合の修理についてもお受けいたしかねます。

本機を改造して使用した場合、不正使用や使用上の誤りの場合または他社製品や純正以外の付属品と組み合わせて使用したときに、動作異常などの原因が本機以外にあった場合。

● 故障、故障の修理その他にともなう営業上の機会損失(逸失利益)や、お客様の保存データの消失、破損等については保証期間中および保証期間経過後にかかわらず補償いたしかねますのでご了承ください。

修理を依頼されるとき

もう一度、取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認の上、なお異常のあるときには、次の要領で修理を依頼してください。

● 保証期間中は

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。お求めの販売店にご相談ください。保証書の規定にしたがって修理致します。

連絡していただきたい内容

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| ● ご住所 | ● ご購入日 |
| ● ご氏名 | ● 故障または異常の内容(できるだけ詳しく) |
| ● 電話番号 | ● ご使用のパソコン本体 |
| ● 製品名 BD / DVD / CD ライター | |
| ● 型番 BDR-X13J-X | |

● 保証期間が過ぎているときは

お求めの販売店にご相談ください。

修理可能な製品については、ご希望により有料で修理いたします。

* お客様から提供いただいた情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

本機の修理ご依頼先

販売店へお持ち込みください。

本機の接続、操作、技術相談に関するお問い合わせは

パイオニアテクニカルサポート(PC 周辺機器)

TEL **0120 - 941 - 810 (フリーダイヤル)**

受付時間：10:00～18:00（ただし、土曜日、日曜日、祝日、弊社休業日は除く）

URL <https://jpn.pioneer/ja/support/purpose/contact/pcperipherals/pc/>

付属のアプリケーションソフトに関するお問い合わせは、下記ソフトウェアメーカーへお願いいたします。

サイバーリンク株式会社TEL **0570-080-110**

上記の番号につながらない場合は下記の番号へおかけ下さい。

TEL **03-5205-7670**

受付時間：10:00～13:00、14:00～17:00

（ただし、土曜日、日曜日、祝日、休業日は除く）

Web サイト URL <https://jp.cyberlink.com/>**■ お客様メモ**

覚えのため記入されますと便利です。

ご購入店名				住所 電話番号	
ご購入年月日		年	月	日	型番 BDR-X13J-X
お近くの ご相談窓口		住所 電話番号			

- ※ OS X El Capitan、macOS、macOS Sierra、macOS High Sierra、macOS Mojave、macOS Catalina、macOS Big Sur、macOS Monterey、macOS Ventura および macOS Sonoma は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- ※ Windows は、米国 Microsoft Corporation および / またはその関連会社の商標です。
- ※ Android は、Google LLC の商標です。
- ※ 他のすべての商標はそれぞれの所有者の所有物です。



製造元・販売元 **パイオニア株式会社**
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート